

十日町市 子ども・子育て応援プラン

(第2期十日町市子ども・子育て支援事業計画)

令和2(2020)年度～令和6(2024)年度



「大地のおくりもの／鞍掛純一＋日本大学芸術学部彫刻コース有志」の前にて

つなごう手と手 ～子どもたちの未来のために～

令和2年3月
新潟県十日町市



はじめに

わが国では、急速な少子化の進展、核家族化の進行や地域とのつながりの希薄化、女性の社会進出による共働き家庭の増加など、子どもと家庭を取り巻く環境が大きく変化する中で、子育てに対する不安や孤立感を感じる家庭が増えており、これらを背景とした児童虐待や子どもの貧困などの課題が顕在化してきています。

これらに対応するため、国においては、平成 27 年度より幼児期の学校教育・保育、地域の子ども・子育て支援の充実や質の向上を進める「子ども・子育て支援新制度」をスタートさせ、その後も、児童虐待防止対策の強化や、令和元年 10 月からの幼児教育・保育の無償化など、子育て支援対策の強化が進められています。

これまで本市においては、平成 27 年 3 月に子ども・子育て支援法に基づく「十日町市子ども・子育て支援事業計画」を策定し、若い世代が安心して子どもを産み、子育てをしやすい社会の実現を目指し、この世代から要望の強かった児童センター「めごろんど」の整備をはじめとした、様々な施策を進めてまいりました。

これらの成果を継承しつつ、安心して子育てできる環境をより充実させるため、このたび、子ども・子育て支援事業計画及び次世代育成支援行動計画、母子保健計画を包含した「十日町市子ども・子育て応援プラン」を策定しました。

本計画の基本理念は「安心して子どもを産み育てられるまち」として、地域の支えを通じて、次代を担う子どもたちが健やかに成長でき、子育て家庭が子育ての楽しさや喜びを実感しながら、安心して産み育てることができるよう、市民の皆様と共に取組を進めてまいりますので、より一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、この計画の策定にあたり、貴重なご意見やご提言をいただきました十日町市子ども・子育て会議の委員の皆様をはじめ、子ども・子育て支援事業に関するニーズ調査等にご協力いただきました市民の皆様に心よりお礼を申し上げます。

令和 2 年 3 月

十日町市長 関 口 芳 史

目次

第1章 計画の策定にあたり

- 1 計画策定の背景と趣旨 1
- 2 計画の位置づけ 1
- 3 計画期間 2
- 4 計画の対象 2

第2章 十日町市の子ども・子育てを取り巻く現状

- 1 統計データからみる十日町市の状況 3
- 2 ニーズ調査からみる子育て家庭の状況 11
- 3 第1期子ども・子育て支援事業計画の達成度状況 16
- 4 課題と方向性 17
- 5 将来推計 18

第3章 計画の基本的な考え方

- 1 基本理念 21
- 2 基本目標 22
- 3 施策の体系 23

第4章 教育・保育、地域子ども・子育て支援事業に関する事項

- 1 教育・保育等の提供区域の設定 25
- 2 教育・保育の量の見込みと確保方策 26
- 3 地域子ども・子育て支援事業の量の見込みと確保方策 29
- 4 教育・保育の一体的提供と体制の確保 32
- 5 子育てのための施設等利用給付の円滑な実施の確保 33
- 6 教育・保育施設、地域型保育事業を行う者の相互の連携、
保育所・認定こども園等と小学校等との連携とその推進方策 34
- 7 産後の休業・育児休業等の円滑な利用の確保 34
- 8 子どもに関する専門的な識・技術を要する支援に関する
県が行う施策との連携 34
- 9 労働者の職業生活と家庭生活との両立が図られるように
するために必要な雇用環境の整備に関する施策との連携 34

第5章 子ども・子育て支援施策の展開

- 1 施策の体系 37
- 2 重点的な取組 ～計画で中核として位置づけるもの～ 39
- 3 事業の展開 40

第6章 計画の達成に向けて

- | | | |
|---|---------|----|
| 1 | 計画の推進体制 | 53 |
| 2 | 計画の進行管理 | 54 |

資料編

- | | |
|-----------------------|----|
| 十日町市子ども・子育て応援プランの策定経過 | 55 |
| 子ども・子育てニーズ調査結果 | 56 |
| 母子保健計画に係る成果指標の現状 | 61 |
| 十日町市の教育・保育施設等一覧 | 63 |
| 十日町市子ども・子育て会議委員 | 66 |
| 十日町市子ども・子育て会議条例 | 67 |